

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 3 年 11 月 18 日 (2021.11.18)

【公開番号】特開 2021-64405 (P2021-64405A)  
 【公開日】令和 3 年 4 月 22 日 (2021.4.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-019  
 【出願番号】特願 2021-3822 (P2021-3822)  
 【国際特許分類】

G 0 8 G 1/07 (2006.01)

G 0 7 B 15/00 (2011.01)

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/07 R

G 0 7 B 15/00 M

G 0 7 B 15/00 5 1 0

G 0 8 G 1/09 F

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 7 日 (2021.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアに設置されている、E T C 車専用出入口から出入りをする車両を誘導するシステムであって、

前記有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアに出入りをする車両を検知する第 1 の検知手段と、

前記第 1 の検知手段に対応して設置された第 1 の遮断機と、

車両に搭載された E T C 車載器とデータを通信する通信手段と、

前記通信手段によって受信したデータを認識して、E T C による料金徴収が可能か判定する判定手段と、

前記判定手段により判定した結果に従って、E T C による料金徴収が可能な車両を、E T C ゲートを通して前記有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアに入る、または前記有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアから出るルートへ通じる第 1 のレーンへ誘導し、E T C による料金徴収が不可能な車両を、再度前記 E T C 車専用出入口手前へ戻るルート又は一般車用出入口に通じる第 2 のレーンへ誘導する誘導手段と、を備え、

前記誘導手段は、前記第 1 のレーンに設けられた第 2 の遮断機と、前記第 2 のレーンに設けられた第 3 の遮断機と、を含み、

さらに、前記第 2 の遮断機を通過した車両を検知する第 2 の検知手段と、前記第 3 の遮断機を通過した車両を検知する第 3 の検知手段と、を備え、

前記第 2 のレーンの前記第 1 のレーンとの接続部分の形状は、前記第 1 の遮断機を通過して前記第 2 のレーンに入り込むときの車両がスムーズに走行できる方向に折れ曲がった曲線路であり、

前記第 1 の検知手段により車両の進入が検知された場合、前記車両が通過した後に、前記第 1 の遮断機を下ろし、前記第 2 の検知手段により車両の通過が検知された場合、前記

車両が通過した後に、前記第 2 の遮断機を下ろすことを特徴とする車両誘導システム。

【請求項 2】

請求項 1 のシステムにおいて、さらに、前記第 3 の検知手段により車両の通過が検知された場合、前記車両が通過した後に、前記第 3 の遮断機を下ろすことを特徴とする車両誘導システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の車両誘導システムと、前記第 1 の検知手段及び前記第 1 の遮断機が設置されたレーンと、前記 ETC ゲートを通して前記有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアに入る、または前記有料道路料金所、サービスエリア又はパーキングエリアから出るルートへ通じる前記第 1 のレーンと、再度前記 ETC 車専用出入口手前へ戻るルート又は一般車用出入口に通じる前記第 2 のレーンと、を備えたことを特徴とするスマートインターチェンジ。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のスマートインターチェンジを備えたことを特徴とする有料道路料金所

。

【請求項 5】

請求項 3 に記載のスマートインターチェンジを備えたことを特徴とする高速道路のサービスエリア。

【請求項 6】

請求項 3 に記載のスマートインターチェンジを備えたことを特徴とする高速道路のパーキングエリア。

—